



# みみセンターだより



## 謹んで新年のお慶びを申し上げます



昨年中のセンター事業に対するご支援・ご協力に心から御礼申し上げます。

—昨年はコロナ感染拡大防止のため、養成講座等の多くの事業が中止となりましたが、昨年から少しずつ再始動することができました。感染リスクを考慮し、なかなか前に進めない事業もありますが、感染対策を十分に行いながら今後も開催していく所存です。

今年度は各養成講座指導者の高齢化を見据え、安定した養成講座の持続のために、若い指導者の育成にも取り組みたいと考えております。ご協力をよろしくお願い致します。

—日も早いコロナ感染症の収束を願うとともに、みなさまのご多幸とご健康を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

センター所長 小松 幸悦



## ～登録通訳者・奉仕員等合同・現任研修会～

現任研修会（手話）の様子↓



意思疎通支援を担う手話、要約筆記の皆さん、また盲ろう者向けの通訳・介助員の皆さんの年に一度の研修会を12月11日(土)12日(日)に開催しました。昨年度に続き感染予防のため各現任研修会と合同研修会は日時を分け、さらに今年度は全ての研修会で参加方法を会場とオンラインとを選択できるようにしました。また、視聴だけではなく質問ができるよう双方向のビデオ会議システムを使用しました。まだまだオンライン配信には課題がありますが、少しずつ改善を重ねていきたいと思っております。

今回は盲ろう通訳・介助の研修会で外部講師をお呼びしました。みやぎ盲ろう児・者友の会の小山賢一（おやまけんいち）会長から、「3.11 あの日から生き延びて10年の歩み～つながりの中で共に生きるということ～」と題し、東日本大震災からちょうど10年9カ月目の日にご講演をいただきました。盲ろう当事者の言葉とあって参加者も真摯に受け止めたことが終了後のアンケートからも見て取れました。来年度も有意義な研修会が開催できるよう、内容や方法の充実に努めていきます。



